

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、国立国際医療研究センター病院リハビリテーション科では、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施します。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 嚥下機能障害症例における頸部屈曲筋力値の後方視的検討—訓練期間前後のデータの比較から—

[研究対象者]

2023年4月～2023年9月までの間に、国立国際医療研究センター病院にて嚥下障害と診断され、リハビリテーション科でリハビリテーションを受けられた方

[利用する診療情報等の項目と取得方法]

診療情報等：診断名、生年月日、性別、既往歴、合併症、身長、体重、入院中の食形態、頸部の屈曲筋力値、舌圧、口唇圧、CPF（咳嗽時の最大呼気流量）、リハビリでの訓練内容、入院期間、リハビリ実施期間  
カルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的]

嚥下訓練期間の前後で、頸部屈曲筋力に変化があるか検討するためです。

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2026年3月31日までの間

-----  
[この研究での診療情報等の取扱い]

本センター倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立国際医療研究センター 理事長 國土 典宏

研究責任者：国立国際医療研究センター リハビリテーション科言語聴覚士 關口相和子

研究内容の問合せ担当者：国立国際医療研究センター リハビリテーション科 關口相和子

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9時～16時）